

イスラ ムの礼

5.0

明:ムスリムはいかに、そしてなぜ礼 するのか。

目:[事 崇 行 とその 踐 踐の五ヶ条」とその他の崇 行](#)

より: ア イシャ ステイシ

日 1 Oct 2013

集日 14 Feb 2022



イスラ ムという宗教とムスリムは、ここ数年でメディアの露出が大幅に えています。しかし残念ながら、彼らはイスラ ムの基本的な教えに忠 に っているというだけで、狂信的または 激派として描写され、提供される情 には いが多かったり、 明不足だったりすることが多々あります。イスラ ムの基本的 踐と根本的信条は、 には神を想念し、敬虔さを示すものであるにも わらず、彼らによるフィルタ を通した奇怪な意味合いを持たされてしまうのです。ムスリムは 信を持って、唯一なる神以外には崇 に する存在はないと 言します。彼らは、ムハンマド（神の慈悲と祝福あれ）が神の使徒であると信じます。彼らは断食、喜 、そして可能であれば一生に一度、巡礼を行います。またムスリムは一日五回の礼 を行います。

「一日に五回も?!」大抵の 合、このことを耳にした人は、このような反 を せ、 きをすることが出来ません。また、独自の礼 方法で神とのコミュニケ ションを 立しているような人々は、イスラ ムにおける礼 の 定について疑 を呈します。彼らは、「神とは何 で

。この 措置は、神による人 への多大なる 情を示しています。この一日の中の数分の行は、一日中行われるような行 と同等の を受けるのです。

ムスリムは一日五回の礼 の内、男性の 合は可能な限りモスクで、あるいは男性同士で集まって合同礼 をします。女性の 合は、家で礼 をするのが一般的です。信仰者たちは各々または合同で、家や 、公 やモスクなどで礼 に立ちます。彼らは立礼、 礼し、 づき、座礼します。ムスリムが礼 をするときは、神に してアラビア で 言し、世界中のムスリムたちと同じ言 を し、同じ 作をします。ムスリムたちは、礼 における 礼、そして言 において一体となるのです。

礼 、ムスリムはカアバとして知られる神の 殿が位置する、サウジアラビアのマッカの方向を向きます。もしも病 だったり、怪我をしていたりするのであれば、座ったまま、あるいは横たわった状 で礼 をすることも されています。イマ ムとして知られる礼 の先 は、 解されているような、人々と神との の仲介役などではなく、通常は最もクルアンの 々を暗 している人物が めます。女性は女性同士の合同礼 を行うこともあります。ムスリムによる合同の礼 は、肩と肩を べ合わせた、 密なものです。彼らの 近性は平等性を示します。人が他人よりも れる要素とは、敬虔さ以外にはないのです。

王族は 者と、白人は 人と、アラブ人は欧州人と肩を べます。それから信仰者たちは一に、 手を肩の位置にまで げ、「アッラ フ アクバル（神は 大なり）」と言います。これは礼 が始まったこと、そして 世における 事はすべて、一旦 へ置かれたことを意味します。こうして神とのやりとりは 始され、その 数分 は神への完全な服 として、各人は自らの主の御前に立つのです。 味深いことに、アラビア で礼 のことを「サラ 」と言い、それは「つながり」を意味します。次に、ムスリムはクルア ンの 端章を朗 し、神の 大さ、 光、壮大さを えつつ、 礼や づきなどの一 の礼の 作を行います。

ひれ伏し、 を地面に付ける づきの姿 において、信仰者たちは神との距 を他のどの よりも最も めます。その瞬 は、祈 をしたり、助けを したり、慈悲や赦しを求めます。これはいかなる言 でも されています。礼 の わりに近づくと、ムスリムたちは座礼において言者ムハンマドと 言者アブラハム、またその一族を称え、彼らがその と功 によって祝福されるよう、神に みます。礼 は、「アッサラ ム アライクム ワ ラフマトウツラ （あな

た方に神の平安とご慈悲がありますように) 」という言 を右 に、そして左 にも り返されることによって めくられます。

礼 は わり、 世は再び押し寄せてきます。しかしながら、その中の数分 において、信仰者は神と “ふたりきり” になります。 独あるいは合同での礼 であろうとも、 人と神とのつながりが 立されるのです。それは祝福、平安、そしてやすらぎに ちたひとときです。礼 は警 であり、慰めでもあります。あなたがこの文章を んでいるその瞬 にも、世界のどこかでムスリムたちは礼 を捧げています。信仰者は、神を近くに感じることに よるやすらぎを求めるのです。それは、神の と慈悲を 感することによるやすらぎであり、神が 在するのだと知ることによる安堵感なのです。

Footnotes:

1

サヒ フ ブハ リ、サヒ フ ムスリム

2

言者ムハンマドによる、夜の旅と昇天の は、この 事から むことができます。(http://www.islamreligion.com/jps/1511/)

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/2642>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。